



©2005 石塚真一小学館

第341号 <令和6年(2024年) 5月16日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。(詳細は以下のとおり)

### ■「長野県山岳遭難防止対策協会」の総会(令和6年度)を開催しました。

総会では、本年度の事業計画案や予算案が承認されたほか、県内各地の山域で長年にわたって登山者に対する啓発活動や遭難現場での捜索・救助活動に携わった9名が表彰されました。9名を代表して、島立正広さん(67)(麦草ヒュッテ)が「最近では、山岳アプリを利用した登山者が増えているが、残念ながら体力や経験を超えた山行が多くみられる。こうした中でも今後も遭難への万全な対応に決意を新たに職務に尽くしたい」と話されました。

また、県山岳遭難防止アドバイザーで元県警山岳遭難救助隊長の中嶋豊さん(71)が「山からもらった宝物～私と山の半世紀」と題して講演し、人員が限られていた、かつての救助の実情やご自身が手がける山岳イラストマップの制作の様子を紹介していただきました。

### ■6/1(土) 長野県安全登山セミナー&登山相談 in 銀座 NAGANO 参加申し込み 受付中

信州への登山を考えている方に登山のプロフェッショナル(県警山岳遭難救助隊員&登山ガイド)が登山の魅力や安全登山の準備などを紹介するセミナーを開きます。あわせて登山スキルや体力に関するお悩みなどに答える相談会も行います。

詳細は HP で <https://www.ginza-nagano.jp/event/70275.html>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>  
を確認し万全の準備で入山を！

### 【長野県警山岳安全対策課からの“ワンポイントアドバイス”】

5月7日の週は、長野県内で1件の山岳遭難が発生しました。

間ノ岳で発生した山岳遭難は、「怖くて動けない」状況で、救助要請がなされました。大きな怪我をする前に、救助要請をしたことはとても良い判断でしたが、「遭難者の実力と山のレベルのミスマッチ」がこのような遭難を招きました。登山歴の浅い方、登山歴は長いけど最近あまり…という方は特に、有名な山、標高の高い山、難しいルートから挑戦せずに、少しずつレベルアップしていきましょう。

また、無事に安否が確認され山岳遭難には至りませんでした。土曜午後8時ごろ「日帰り登山予定の家族が帰ってこない、連絡も取れない」、このような通報がありました。結果的には、「テント場で発見」されましたが、当事者とご家族の情報共有不足が招いた末の通報でした(当事者は1泊2日のテント泊を伝えていたが、ご家族は日帰りだと思っていた)。無事が確認できたのは、通報翌日の朝だったため、安否が確認されるまでの間、ご家族は言葉で言い表せないほど不安な時間を過ごしたことでしよう。登山を趣味にされる方は口頭で伝えるだけでなく、「登山届の写しを渡しておく」、「定期的な連絡をする」、「天候悪化時の予備日を伝えておく」等、ご家族を不安にさせないような配慮をお願いします。

■発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
5月9日	北アルプス 間ノ岳	男	60	無時救出	その他	<u>単独</u> で奥穂高岳に向け縦走中、技量不足により、行動不能

■令和6年(2024年)中の山岳遭難発生状況 令和6年(2024年)1月1日～5月12日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和6年	83	14	0	33	48	95	47
内)単独登山	28	7	0	9	12	28	16
令和5年	77	13	2	39	38	92	54
内)単独登山	29	5	0	10	14	29	15
前年同期比	+6	+1	-2	-6	+10	+3	-7
内)単独登山	-1	+2	±0	-1	-2	-1	+1

■山域別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～5月12日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	10	12.0%	2	0	5	3	10
	後立山	20	24.1%	2	0	9	14	25
	その他	8	9.6%	1	0	3	7	11
	計	38	45.8%	5	0	17	24	46
中央アルプス	7	8.4%	3	0	2	4	9	
南アルプス	0	0.0%	0	0	0	0	0	
八ヶ岳連峰	21	25.3%	4	0	8	10	22	
その他の山岳	17	20.5%	2	0	6	10	18	
計	83		14	0	33	48	95	

■態様別発生状況 令和6年(2024年)1月1日～5月12日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	21	25.3%	6	0	15	0	21
転倒	14	16.9%	0	0	14	0	14
病気	2	2.4%	1	0	0	1	2
道迷い	17	20.5%	0	0	0	22	22
落石	1	1.2%	0	0	1	0	1
雪崩	5	6.0%	2	0	2	3	7
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	10	12.0%	3	0	0	9	12
不明・他	13	15.7%	2	0	1	13	16
計	83		14	0	33	48	95

■男女別・年齢別比率 令和6年(2024年)1月1日～5月12日

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		比率	死者	不明	負傷	無事		計	比率
19歳以下	0	0	1	1	2	27 36.0%	0	0	0	1	1	4 20.0%	3	31 32.6%
20代	1	0	4	8	13		0	0	0	3	3		16	
30代	2	0	3	7	12		0	0	0	0	0		12	
40代	4	0	3	4	11	34 45.3%	0	0	2	2	4	13 65.0%	15	47 49.5%
50代	4	0	8	11	23		1	0	5	3	9		32	
60代	1	0	3	5	9	14 18.7%	0	0	1	0	1	3 15.0%	10	17 17.9%
70以上	1	0	3	1	5		0	0	0	2	2		7	
計	13	0	25	37	75		1	0	8	11	20		95	
比率	78.9%						21.1%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」[mt-tourism@pref.nagano.lg.jp](mailto:mt-tourism@pref.nagano.lg.jp)までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝